

2016. 3月 定例会 の 概要

平成28年3月定例会は、3月1日から29日までの期間で開かれました。今定例会では、市長の施政方針に対し、各会派の発言者が代表質問を行いました。（代表質問の要旨は4面から10面に掲載）

また、約18億4471万円を減額する平成27年度高槻市一般会計補正予算（第6号）をはじめ、平成28年度一般・特別・企業会計の当初予算のほか、高槻市ホテル及び旅館の誘致等に関する条例の制定、議員提出議案として、児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書など2件の意見書などを審議し、議決しました。



主な議案のあらまし

ホテルや旅館の新設等に対し 奨励制度を創設

市民や本市を訪れる人のための宿泊施設や会議施設等を確保することで、まちのにぎわいの創出と都市機能の充実を図り、経済の活性化・市民福祉の向上に資することを目的として、市内にホテルまたは旅館の新設等を行う事業者への奨励金の交付などを定める、高

槻市ホテル及び旅館の誘致等に関する条例制定についてを可決しました。

水道料金の 値上げを伴う 見直し

水道使用量が減少し続ける中、安定給水と健全経営の維持に必要な安定した料金収入を確保するため、基本料金部分の値上げなど料金体系の見直しを行う、高槻市水道事業条例中一部改正についてを可決しました。

JR高槻駅の安全対策と特急停車 市議会 長年の要望が実現

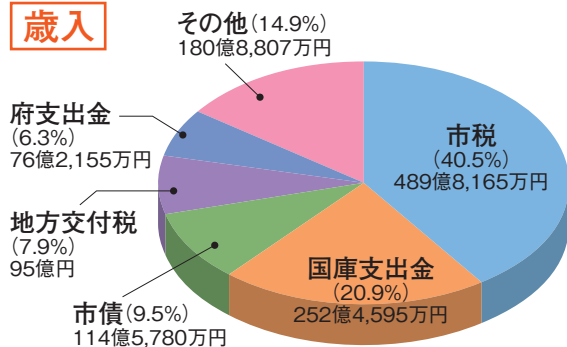
市議会では過去から、JR西日本に対し、乗客の安全性の確保や利便性の向上について継続的に要望してきました。

これを受けJR西日本は、JR高槻駅に新快速・特急専用の新たなホームを整備し、新ホームに昇降式ホーム柵を設置するほか、特急「はるか」の停車を決定され、平成28年3月26日から運行が開始されています。

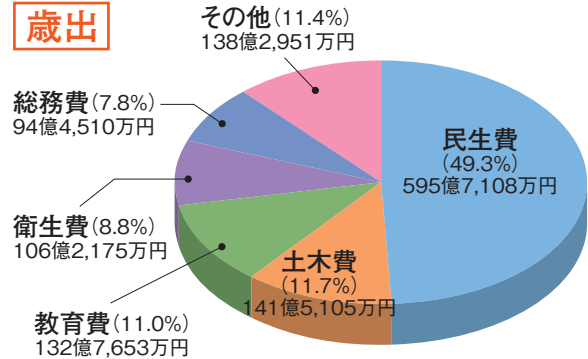
このことにより、市議会としての念願でありましたJR高槻駅の安全対策・特急停車が実現しました。

平成28年度 一般会計1,208億9,502万円の構成

歳入



歳出



※端数処理のため合計と合わない場合があります

一般会計予算の 主な内容

- 課税証明書のコンビニ交付 (843万円)
- 高齢者向け年金生活者等支援臨時福祉給付金 (11億183万円)
- 消防施設等の整備・充実 (1億4,929万円)
(新名神高速道路の供用開始に伴う災害対策など)
- 保育関係 (90億8,520万円)
- JR高槻駅ホーム拡充 (7億9,016万円)